

# 中里地区

中里地区は青葉区の中央に位置し、地区の東側に住宅地が広がり、また農地の利用も多い地域です。地域を住み良い環境にすることや人々の交流をモットーに、学校や施設と協力しながら、団体の特徴に応じて活動を続けています。盆踊り大会や夏祭り、どんど焼き、防災訓練等が行われ、子どもから高齢者まで共に行事に参加することによって、住民同士の交流、親睦や住民の輪が発展し、次の地域活動へと広がっています。

地区内の町丁目 市ケ尾町（一部）、大場町、鉄町、黒須田、みすずが丘



## 第3期計画の振り返り

- 学校や施設との連携をし、若い世代に地域のことを知ってもらい、さらに愛着を持ってもらいたい。
- 様々な方法で防災訓練が実施できており、防災意識の醸成とつながっている。
- まつりでは、以前は参加者だった学生がボランティアとして参加してくれた。参加者から担い手へのステップアップができてきた。
- 集える場があることで、住民同士の顔が見え理解し合える「お互い様」の形ができている一方、自ら手を挙げられない人への支援が課題。
- 転入してきてすぐ声をかけたことで、親子が地域行事に参加してくれた。最初のきっかけが大切。



## 推進会議の主なメンバー

連合自治会、単位自治会、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、保健活動推進員、老人クラブ、銀の会（ボランティア団体）、緑の郷（特別養護老人ホーム）、横浜あおばの里（介護老人保健施設）、横浜シルバープラザ（介護老人保健施設）、地域療育センターあおば、親と子のつどいの広場 WITH 担当地域ケアプラザ：大場地域ケアプラザ、すすき野地域ケアプラザ

## 地域で行われている活動



スポーツ大会



お祭り



郷土料理を作ろう

5年後にめざしたいまちの姿

## みんなで支えあい、 ふるさととして愛されるまち “中里”

目標1

### みんなが助け合い、 協力できるコミュニティをつくろう！



取組

- 伝統行事や地域活動をとおして、地域への愛着を深める
- 若い世代や地域の情報が届きにくい人への地域活動のPR方法を工夫する
- 防災訓練等の取組を通じて、住民の防災意識を醸成していく
- 支え合いカードの活用を通じて、災害時の助けあいを広げる

目標2

### 地域力を高める人材を育てよう！



取組

- 特技を活かす等、一緒に地域の活動をする人を増やし、次世代の担い手を育成する
- 活動団体間の結びつきを深め、多世代の交流や活動の拡大を図る
- 若い世代が地域活動やボランティア活動を始めるためのきっかけや機会をつくる
- 地域行事を通じて一緒に活動する人材を発掘し、育成していく

目標3

### 地域全体で見守りの輪を広げ、 高齢者が生き生きしているまち！



取組

- 高齢者施設等とも連携し、介護予防や生活支援などに取り組む地域づくりを進める
- 様々な場で認知症を理解する機会をつくる
- 芸能大会など、老人クラブの活発な活動を継続していく
- 様々な人が関われる、相談・見守り体制づくりをすすめる

目標4

### 地域で子育てをし、安心して子どもを 育てられるまち！



取組

- 家族や親同士、多世代が参加できる居場所づくりを継続していく
- 「郷土料理を作ろう」等、子育て世代を中心とした交流の取組を継続していく
- 地域全体で子どもたちが地域活動に参加できる環境づくりをしていく
- 地域行事に子どもが参加して、この地域が好きと思える体験をしてもらう